

山県市の財政事情

令和7年度決算状況の公表

一般会計及び特別会計

会計名	歳入決算額	執行率(%)※	歳出決算額	執行率(%)※	差引額
一般会計	152億3115万円	93.1	147億5924万円	90.2	4億7191万円
特別会計					
国民健康保険	28億2703万円	96.2	28億242万円	95.4	2461万円
介護保険	29億1746万円	94.6	28億6727万円	93.0	5019万円
後期高齢者医療	5億4578万円	98.9	5億4566万円	98.9	13万円
高富財産区	151万円	83.7	151万円	83.6	0万円
合計	215億2292万円	93.8	209億7609万円	91.4	5億4684万円

一般会計差引額のうち、1億8900万円を剰余金積立。端数処理を行ったため、合計金額が合わない場合あり。(以下同様)※予算現額(3月末現在の予算額)に対する収入または支出した割合

企業会計

水道事業会計

資本的収入額が資本的支出額に不足する額2億2908万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1528万円、減債積立金500万円、建設改良積立金500万円及び過年度分損益勘定留保資金2億3800万円で補てんしました。

区分	予算現額	決算額
収益的		
収入	6億5905万円	6億4410万円
支出	6億7885万円	6億6723万円
差引	△1980万円	△2313万円
資本的		
収入	1億8602万円	1億4898万円
支出	4億9648万円	3億7806万円
差引	△3億1046万円	△2億2908万円

市民の皆さんが納めた税金などどのように使われているのか、市の財政がどのような状況にあるのかを市民の皆さんにお知らせするため、山県市財政事情の作成及び公表に関する条例の規定に基づき、令和7年度の決算状況と令和8年度予算の執行状況(令和8年7月31日現在)などを公表します。

企画財政課 TEL22-6825

下水道事業会計

資本的収入額が資本的支出額に不足する額2億6430万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額227万円、過年度分損益勘定留保資金3909万円、当年度分損益勘定留保資金2億1785万円、減債積立金150万円、建設改良積立金150万円、繰越利益剰余金163万円及び当年度純利益45万円で補てんしました。

区分	予算現額	決算額
収益的		
収入	9億8951万円	9億3590万円
支出	9億8951万円	9億3436万円
差引	0万円	154万円
資本的		
収入	4億1654万円	3億7490万円
支出	6億5629万円	6億3920万円
差引	△2億3975万円	△2億6430万円

一般会計分を 市民一人当たりすると

前年度に比べ、市民一人が納めた税金は約9千円増え、市民一人に使ったお金は約2千円減りました。また、貯金に当たる基金は約千円増え、借金に当たる市債は約1万4千円減ったこととなります。

区分	市民1人 当たりの金額	差引
市税	123,415円	前年度比 9,081円の増
歳出決算額	608,854円	前年度比 1,546円の減
基金残高	330,149円	前年度比 1,241円の増
市債残高	443,469円	前年度比13,928円の減

令和8年3月31日現在人口 24,241人
(前年比379人の減)

審査の結果 決算審査意見書趣旨

令和7年度の各会計歳入歳出決算書などの決算関係書類は、いずれも関係法令に準拠して作成され、決算計数は関係諸帳簿などと符合しており、適正であると監査委員に認められました。

単位：億円

歳入
152.3億円

自主財源 (31.6%)		依存財源 (68.4%)			
市税	その他	国・県支出金	地方交付税		その他
29.9 (19.7%)	18.2 (11.9%)	32.0 (21.0%)	53.7 (35.3%)		11.2 (7.3%)

市債7.3(4.8%)

市税の内訳			
市民税(個人)	12.2億円	たばこ税	1.4億円
市民税(法人)	1.4億円	軽自・鉱産税	1.0億円
固定資産税	13.9億円		

一般会計決算の内訳

歳出
147.6億円
(性質別)

単位：億円

義務的経費 (43.4%)			投資的経費 (8.8%)					その他 (47.8%)	
人件費	扶助費	公債費	普通建設費	物件費	補助費等	繰出金	その他		
24.4 (16.5%)	26.7 (18.1%)	13.0 (8.8%)	12.9 (8.8%)	26.1 (17.7%)	22.7 (15.4%)	12.1 (8.2%)	9.7 (6.5%)		

消防費7.4(5.0%)

単位：億円

(款 別)

総務費	民生費	衛生費	農林水産業費 土木費	教育費	公債費	
23.0 (15.6%)	48.5 (32.9%)	16.0 (10.8%)	20.3 (13.8%)	15.9 (10.8%)	13.0 (8.8%)	

その他3.5(2.3%)

単位：千円

区分	事業	決算額	内 国県支出金
子育て支援および 健康寿命の延伸	出産祝金・第二子以降出産祝金	13,607	4,406
	乳幼児健康診査事業(令和7年度から1か月児健診開始)	3,720	605
	妊婦のための支援給付(出産・子育て応援ギフト)	16,679	15,060
	施設型給付費等負担金	377,166	254,899
	私立保育所等事業補助金	8,443	3,985
	自然体験事業	4,996	0
	地域ブランディング(保育園留学)事業	6,600	3,300
	健康診査・各種がん検診事業	28,192	1,448
まちづくり	奨学金返還支援補助金	542	0
	道路改良工事	136,885	22,755
	河川改良事業(三田又川改修事業ほか)	68,405	0
	ライフライン保全対策事業(県管理道沿いの立木伐採)	31,454	15,727
	山県消防署車庫改修工事	21,863	0
GX、DXの推進	自治体DX推進事業	11,000	0
	行政デジタル化事業	8,872	0
	トレーニングジムまるごとDX事業	9,944	4,972
	書かない窓口全庁展開事業	12,172	6,086
	太陽光発電設備等設置費補助金	12,930	12,930
	PPAモデル太陽光発電設備等設置事業補助金	64,165	64,165
	小中学校及び総合運動場高効率型照明整備事業	163,551	9,295
	食料品等物価高騰支援給付金支給事業	23,554	22,993
物価高騰	定額減税不足額給付金給付事業	101,627	101,325
	医療福祉サービス事業所物価高騰対策支援金事業	11,220	11,220
	小中学校教材費無償化事業	19,717	10,484
	小中学校学校給食無償化事業	101,829	101,812
	女性相談支援員設置事業	2,980	1,437
その他	シティプロモーション事業	11,858	5,929
	自転車で出かけたくなるまちづくり関連事業	32,397	16,198
	観光交流促進事業	8,580	4,290
	戦国歴史観光PR事業	2,082	672
	有機農業推進事業	3,627	2,329
	北部地域オーパーツーリズム対策検討事業	982	381
	指定文化財修理補助事業	14,068	6,346
	避難所の生活環境改善事業(多目的車両等)	27,058	13,176

令和7年度一般会計の特徴的な施策

令和8年度財政状況の公表

(令和8年4月～7月)

一般会計の執行状況

歳入		歳出	
予 算 現 額	163億5442万円	予 算 現 額	163億5442万円
収 入 済 額	46億2180万円	支 出 済 額	36億 44万円
収 納 率	28.3%	執 行 率	22.0%

歳入 上段：予算現額 下段：収入済額		歳出 上段：予算現額 下段：支出済額	
市 税	28億6495万円	総 務 費	29億 715万円
	13億1232万円		4億8662万円
地方消費税 交 付 金	6億 200万円	民 生 費	49億1397万円
	1億7825万円		14億4716万円
地方交付税	52億円	衛 生 費	17億6398万円
	23億9448万円		3億9934万円
国庫支出金	21億1928万円	土 木 費	15億3920万円
	2億2560万円		2億5433万円
県 支 出 金	10億3928万円	教 育 費	18億4519万円
	2512万円		4億9164万円
市 債	9億 520万円	公 債 費	13億4618万円
	0万円		0万円
そ の 他	36億2371万円	そ の 他	20億3875万円
	4億8603万円		5億2135万円
合 計	163億5442万円	合 計	163億5442万円
	46億2180万円		36億 44万円

区 分	予算現額	1人当たりの負担額	1世帯当たりの負担額
市 民 税	12億6820万円	52,660円	115,987円
固 定 資 産 税	13億6664万円	56,747円	124,990円
軽 自 動 車 税	9303万円	3,863円	8,508円
た ば こ 税	1億3647万円	5,667円	12,481円
鉱 産 税	61万円	25円	55円
合 計	28億6495万円	118,961円	262,022円

市税の内訳

令和8年7月31日現在 人口24,083人 世帯10,934世帯

基金名	現在高
財政調整基金	32億2315万円
減債基金	12億8230万円
教育施設整備基金	2271万円
魅力あるまちづくり基金	9億6721万円
消防施設整備基金	7141万円
合併振興基金	14億8928万円
地域福祉基金	5億4808万円
国民健康保険基金	3億4941万円
介護給付費準備基金	4億6278万円
高富財産区調整基金	1億3381万円
その他の基金	5億7922万円
合 計	91億2936万円

基金残高の状況(R8・7・31現在)

区 分	現在高
一般会計分	107億5013万円
普通債	55億7294万円
災害復旧債	2786万円
臨時財政対策債	38億5021万円
合併特例債	12億7892万円
その他一般会計分	2020万円
水道事業会計	14億8589万円
下水道事業会計	49億7179万円
合 計	172億 780万円

地方債借入残高の状況(R8・7・31現在)

年度末基金残高の推移

令和7年度	80億314万円	8億9831万円 ↓
平成30年度	71億8374万円	11億6843万円
平成25年度	83億2003万円	9億9680万円
平成20年度	67億9779万円	8億 657万円
平成15年度	56億9451万円	8億6877万円

■ 一般会計 ■ 特別会計

※水道事業会計の積立金は除く

年度末地方債残高の推移

令和7年度	107億5013万円	64億5768万円
平成30年度	137億3365万円	101億4085万円
平成25年度	205億 704万円	109億9289万円
平成20年度	233億1924万円	115億9124万円
平成15年度	171億2799万円	77億1561万円

■ 一般会計 ■ 企業会計

【特別会計】

特別会計名	予算現額	収入済額	支出済額
国 民 健 康 保 険	27億3600万円	5億8945万円	5億4334万円
介 護 保 険	32億3000万円	10億1265万円	7億2503万円
後 期 高 齢 者 医 療	6億1400万円	1億2308万円	6432万円
高 富 財 産 区	180万円	76万円	4万円

特別・企業会計の執行状況(R8・7・31現在)

【企業会計】

水道事業 減債積立金残高 0万円 企業債残高 14億8589万円

区 分	予算現額	収入・支出済額
収 益 的		
収 入	6億4887万円	1億5185万円
支 出	6億3208万円	1億 696万円
資 本 的		
収 入	4億1784万円	115万円
支 出	6億 130万円	626万円

下水道事業 減債積立金残高 0万円 企業債残高 49億7179万円

区 分	予算現額	収入・支出済額
収 益 的		
収 入	9億9167万円	2億8463万円
支 出	9億9166万円	6348万円
資 本 的		
収 入	4億9428万円	1億5927万円
支 出	7億 796万円	710万円

令和7年度も「早期健全化基準」「財政再生基準」をクリア

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、令和7年度の山県市財政健全化判断比率などについてお知らせします。

早期健全化基準

健全化判断比率のうちいずれかが早期健全化基準以上の場合、財政の早期健全化の基本方針などを盛り込んだ財政健全化計画の策定（議会の議決が必要）や外部監査を実施することになり、自主的な改善努力による財政健全化を行うことになります。

財政再生基準

健全化判断比率のうちいずれかが財政再生基準以上の場合、国などの関与による確実な再生を行うことになり、財政の再生を図るため、財政健全化計画よりも詳細な財政再生計画（議会の議決が必要）を定め、総務大臣に協議し同意を求めることになります。この同意がない場合は、災害復旧事業などを除き、地方債の起債を制限されることになり、計画している事業が資金不足のため実施できなくなる可能性もあります。その他、財政再生計画に基づいて予算を編成しなければなりません。

資金不足比率

公営企業ごとの資金の不足額が、事業の規模に対してどの程度あるかを示すものです。令和7年度は対象となるすべての公営企業が赤字となっており、不足額はありません。

財政健全化・経営健全化審査意見抜粋

審査に付した財政健全化判断比率と資金不足比率、それらの算定基礎となる事項を記載した書類について、監査委員から適正に作成されていると認められました。

令和7年度山県市財政健全化判断比率

区 分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
令和7年度	—	—	9.8%	—
令和6年度	—	—	10.0%	—
早期健全化基準	13.59%	18.59%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.0%	

実質赤字比率と連結実質赤字比率は赤字額がないため、また、将来負担比率はマイナスのため、「—」を表示してあります。

財政用語の基礎知識

▼歳入の部

市税 皆さんに納めていただいた市民税や固定資産税など

地方消費税交付金 国が徴収した地方消費税から市に対して交付されるお金

地方交付税 地方交付税法に基づき、市町村の実情に合わせて国から交付される普通交付税と特別交付税

国庫支出金 国から市に対して交付される負担金、補助金など

県支出金 県から市に対して交付される負担金、補助金など

市債 学校、道路の建設などのために一時的に多額の費用が必要なとき、市が長期に資金を借り入れるお金

▼歳出の部

総務費 一般事務経費、戸籍住民基本台帳費、庁舎の維持管理などの経費

民生費 社会福祉費、児童福祉費、生活保護費など

衛生費 保健衛生費、ごみの収集・処理の清掃費など

土木費 道路の維持・新設改良費、公園の整備費など

教育費 小・中学校の経費、社会教育費など

公債費 市債の返済金と利子の支払い

扶助費 生活扶助・教育扶助などの経費

▼財政健全化判断比率

実質赤字比率 一般会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示すもの

連結実質赤字比率 一般会計や特別会計などを加えた市の全会計の赤字と黒字を合算して、市全体としての赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示すもの

実質公債費比率 借入金（地方債）の返済額などの大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すもの

将来負担比率 地方公共団体の一般会計などの借入金（地方債）や、将来支払っていく可能性のある負担などの現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示すもの

香る緑の風便り

四国山香りの森公園・香り会館とグリーンプラザみやまの旬な情報をお届けします。

フレイル予防運動教室& モーニングセット

毎週木曜日9時から開講

四国山香りの森公園・香り会館
TEL22-5400

昨年秋に開講したフレイル予防運動教室は、おかげさまで1周年を迎えました。現在ほぼ毎週通う高齢の生徒さんも定着し、無理なく全身を動かす筋力トレーニングや体幹を鍛える運動、脳トレ運動も取り入れながら毎回楽しく健康づくりに励んでいます。またレッスン後は隣接するカフェ「ハーブブレンド」でモーニングセットを注文し、コミュニティの場所としても活用していただいています。日常生活でふらつきや膝が上がらないなど運動不足が気になる人は気軽に無料体験レッスンに参加してください。



公式HP



公式Instagram

フレイル予防運動教室
【参加費300円】



初回は無料で体験できます

モーニングセット
【ドリンク代500円】



800円

【申込方法】電話かInstagramのDMで申し込み
【定員】10人

10～11月限定 日帰りバンガローの営業開始

通常は宿泊専用のバンガローですが、今年は秋限定で日帰りの利用が可能になりました。宿泊より少し安く利用することができます。秋の味覚を持参して、BBQなどをお楽しみください。

グリーンプラザみやま
TEL55-2615



公式HP



公式Instagram

施設利用料金	土曜日、祝日前の日曜日 5,000円 金曜日、日曜日(祝日前の日曜日を除く)、祝日 4,000円 上記以外の平日 3,000円
個人利用料金	・大人(中学生以上) 500円 ・小人(3歳～小学生) 250円 ・未満(0～2歳) 無料
利用時間	10時～16時
レンタル	・BBQコンロ 1,000円 ・テーブルチェアセット 2,000円 ・アウトドアテーブル 800円 ・ローチェア 500円 など
予約方法	グリーンプラザみやま公式HPからオンライン予約

